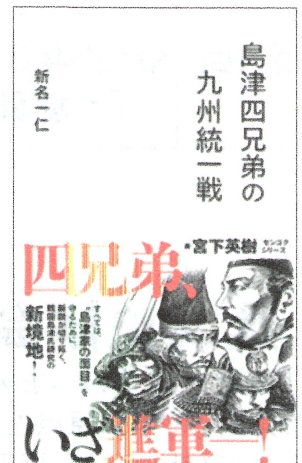
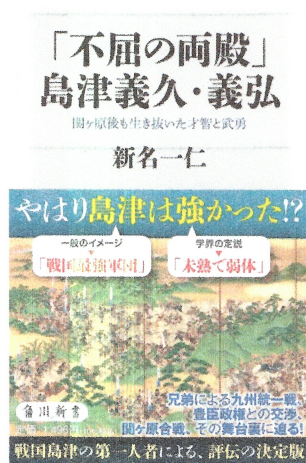


令和7年度
創立90周年記念 延岡史談会第2回公開講演会

あがた

戦国島津氏と縣

～『上井覚兼日記』を中心に～



新名氏の著書の一部

講師 **新名 一仁** 氏

宮崎市出身、博士(文学、東北大学)。南九州大学非常勤講師。中世後期の南九州政治史および中世島津氏研究の第一人者による、天正14年(1586年)からの豊後侵攻の集結点となった縣(延岡)・土持氏と島津氏との関係や日向国、九州の動向に関する、延岡では初めての講演会です。

『日向国山東河南の攻防 室町時代の伊東氏と島津氏』鉾脈社〈みやざき文庫101〉2014年

『室町期島津氏領国の政治構造』戎光祥出版〈戎光祥研究叢書3〉、2015年

『島津貴久 戦国大名島津氏の誕生』戎光祥出版〈中世武士選書37〉、2017年

『島津四兄弟の九州統一戦』星海社〈星海社新書〉、2017年

『「不屈の両殿」島津義久・義弘 関ヶ原後も生き抜いた才智と武勇』KADOKAWA、2021年

『中世島津氏研究の最前線』編著、洋泉社〈歴史新書y〉、2018年

『現代語訳 上井覚兼日記 1、2、3、4』ヒムカ出版

など著書、編著書多数

日 時 令和7年 **9月21日** (日) **14:00~15:30**

会 場 **延岡市社会教育センター 1 階第 1 研修室**

主 催 延岡史談会

資 料 代 ¥200

後援(予定) 宮崎日日新聞社、夕刊デイリー新聞社、ケーブルメディアワイワイ